

## 令和8年度 第1回 帯広市学校給食センター運営委員会 議事概要

日 時：令和8年6月4日（木）10：00～11：30

場 所：学校給食センター 2階 研修室

### ■ 出席委員 12名（名簿順）

伊丹委員、嘉藤委員、熊谷委員、斎藤委員、橋本委員、伊東委員、有塚委員、  
佐々木委員、川田委員、河瀬委員、本田委員、三宅委員

### ■ 事務局 7名

学校教育部（村松教育長、中小原室長）

学校給食センター（今野センター長、舩川主幹、水野係長、立花主査、平井主任）

### ■ 傍聴者等 1名

報道関係者（十勝毎日新聞社）

### ■ 議事要旨

○議事に先立ち、新たに任命された委員7名に対し村松教育長より任命状の交付を実施。

#### 1 開会

○委員14名中12名の出席があり、「帯広市学校給食センター条例」第8条第2項の規定により成立している旨を報告。

#### 2 挨拶

村松教育長

（挨拶後、出席者が給食センターの場内を2階から視察、センター職員の解説を受ける）

#### 3 議案

○冒頭、各委員より自己紹介を実施。

○議題に入る前に事務局より資料2に基づき、「運営委員会の役割について」説明を実施。  
（委員からの質問、意見等なし）

##### （1）運営委員会役員の選任について

○会長の選任について、校長会推薦の伊丹委員を会長に推薦する指名があり、伊丹委員が会長に選任された。

○副会長の選任について、教頭会推薦の嘉藤委員を副会長に推薦する指名があり、嘉藤委員が副会長に選任された。

## **(2) 小委員会及び役員の選任について**

- 事務局より小委員会の設置理由について資料 10 による説明を行うとともに、小委員会の委員構成について資料 1 により説明を実施。
- 小委員会の役員選出について、給食物資小委員会の委員長を伊丹委員、副委員長を三宅委員、給食献立小委員会の委員長を嘉藤委員、副委員長を川田委員に推薦する指名があり、選任された。

## **(3) 学校給食センターの概要について**

- 事務局より資料 3 に基づき、説明を実施。  
(委員からの質問、意見等なし)

## **(4) 令和 8 年度帯広市学校給食運営計画について**

- 事務局より資料 4 に基づき、説明を実施。  
(委員からの質問、意見等)
- ◎委員
  - ・放射性物質の検査は今年度も実施するか。農産物は産地の自治体が公表している情報を活用することや、加工品は販売元のメーカーに情報提供を求める事は出来ないか。
- ◎委員
  - ・東日本大震災を契機に検査を始めたと認識しているが、相当な年数が経過しており、市場には安全性が確認されたものが出回っているが、検査の継続は必要か。
- (事務局)
  - ・検査する機器をセンターで保有しており、該当地域の食品については、実際に納品された食材の安全性を確認するため検査を継続している。
  - ・食品の安全性の確認方法の簡略化や、今後の検査自体の必要性は、他の自治体の事例・取り扱いを調査する。

## **(5) 令和 8 年度予算の概要について**

- 事務局より資料 5、資料 6 に基づき、説明を実施。  
(委員からの質問、意見等)
- ◎委員
  - ・小学校は交付金を活用し負担額 0 円と認識しているが、小学校の給食費が歳入予算にあるのはなぜか。
- (事務局)
  - ・生活保護受給者や教職員等については、交付金の該当にならない為、改定後の給食費で徴収をする（生活保護受給者は生活支援課より実費が支援される）。
- ◎委員
  - ・給食費負担軽減交付金は、小学生のみが対象か。
- (事務局)
  - ・お見込みのとおり。

## (6) 学校給食衛生管理基準に基づく定期検査結果について

○事務局より資料7に基づき、説明を実施。

(委員からの質問、意見等)

◎委員

- ・B評価の項目は、問題がないのか。

◎委員

- ・B評価の項目は、学校へ適切に指導がなされていないということか。

(事務局)

- ・Bは改善が必要という評価ではない。また、指導は実施しているが、市内全ての学校の実施状況を実際に確認出来ていないと評価を受けた。可能であれば改善したいが、物理的に難しいと考えている。

◎委員

- ・学校へ適切な指導を実施するほか、実施状況について学校に聞き取りを行う等で改善を図る事も可能と思われる。

(事務局)

- ・実施状況の確認方法について、改めて検討したい。

## (7) 給食費改定の考え方

○事務局より資料8に基づき、説明を実施。

(委員からの質問、意見等)

◎委員

- ・毎年行う食材価格の変動の検証はいつ実施するのか。また、年度途中で給食費を改定することはあるか。

(事務局)

- ・食材価格の変動額の検証は年度中に行う。年度途中の改定は、過去に行った例は無い。保護者等にも混乱を招く可能性もあるため、行わないことが望ましいが、急激な物価変動が発生した場合等は実態に合わせて検討する。

◎委員

- ・令和8年度から小学校310円、中学校389円に改定しているが、物価高騰が続いており、不足は生じないか。
- ・保護者は、1日の食事の中で、給食で採れる栄養に大きく期待しているため、充実した給食の提供を継続していただきたい。

(事務局)

- ・献立を工夫し、美味しく、栄養価を維持した給食を提供している。
- ・予算を意識するあまり栄養が不足しないよう、実態に合わせて適正な価格を検討したい。

#### **4 その他**

事務局より、以下の事項について説明を実施。

○資料 11 により、これまで作成した学校給食の P R 動画や給食カレンダー機能の説明。

○次回の運営委員会は 11 月の開催を予定。

(委員からの質問、意見等なし)

#### **5 閉会 (11:25)**

#### **6 給食試食**

○委員会閉会後に給食の試食を実施。

○事務局より献立について説明を実施。